

阿部塗装を訪ねて

寒く厳しい気候の地域で木材を守る

古くなった外壁面も明るい仕上げに

2012年12月に販売開始した木材保護塗料「キシラデコールコンゾラン」。その前身にあたる高耐久性水性塗料「コンゾラン」を10年近くにわたって使い続けてきた塗装職人が秋田県由利本荘市にいる。阿部塗装の阿部義次氏。塗装職人としてのキャリアは40年以上に及ぶ。そのベテランに、コンゾランの魅力、そして新しく発売された「キシラデコールコンゾラン」への期待を聞いた。



阿部塗装 阿部 義次 氏

秋田スギの産地だからか、一帯には外壁をスギの下見板張り仕上げた住宅が目につく。秋田県由利本荘市。山形県寄りの日本海に面した地域である。

冬の寒さや雪の影響から木材を守るため、塗装は欠かせない。塗装職人歴40年以上という阿部義次氏は、これまで色々な木材保護塗料を試してきた。

ところが厳しい気候の中、なかなか満足いく塗料に出会えなかった。下見板の下端や出隅で、塗膜はがれてくるのだという。

耐候性の高さを発揮する 弾力性に富む丈夫な塗膜

耐候性の高い塗料はないものかと販売店に相談したところ、「水性塗料で良いものがある」と紹介を受けたのが、「高耐久性」をうたうコンゾランだ。以来10年近くにわたって、外壁の仕上げに使い続けてきた。

評価のポイントは、耐候性の高さを発揮する塗膜の性質にあるという。「塗り厚感が高く、塗膜に弾力性がある。その結果、木材の合わせ目でも塗膜に割れが生じません」

塗膜が丈夫であれば、いつまでもしっかりと下地の木材を守り続ける。阿部氏は「海岸沿いの地域にも、塗装後、4、5年が経過した建築があります。いまだに問題は起きていません」と、耐候性の高さを強調する。しかも、仕上がり具合を建築主はとて喜んでくれるという。「木目を見せながら底光りするツヤを放つので、お客さまからは『生まれ変わった感じがする』と好評です」(阿部氏)

◎コンゾランでの塗り替え事例①「瑞光寺」(秋田県由利本荘市)



瑞光寺の位牌堂。外壁の下見板と軒裏の垂木を、南面と東面は2010年に、残る北面と西面は翌11年に塗り替えた。色は「ダークブラウン」。写真右上のように、木目を見せながらツヤのある色を付けることができる。写真右下は、本堂。「ダークブラウン」と「チョコレート」の2色で仕上げた

◎コンゾランでの塗り替え事例②「三浦邸」(秋田県由利本荘市)



1993年に完成した三浦邸。新築時には水性の木材保護塗料で仕上げた。07年の塗り替え時点では、外壁の下見板は劣化し木目が浮き出した状態だったという。色には「ビニー」を採用したこともあって、明るく仕上がっている

ただ、一般建築でよく使われる茶系の色数は少ない。そのため、必要に応じて複数の色を混ぜて、独自に色を作る工夫もした。

木材保護塗料塗りに対応 公共建築にまで受注機会

そのコンゾランが、2012年12月には「キシラデコールコンゾラン」として生まれ変わった。耐候性の高さはそのままに、色のバリエーションをキシラデコール並みに充実させたうえ、「木材保護塗料塗り(WP)」の仕様に対応できるようになったのである。これにより、阿部氏は、独自に色を作り出す手間を省けるうえ、公共建築の受注機会をみすみす逃すことがなくなった。

「2年前に近所の小学校で、2度目の外壁塗り替えが実施されました。色は付くものの1度目と同じ塗料では塗膜が十分に形成されません。それが分かっていたながら、コンゾランを使えなかったのは惜しかったが、これからはそういうことはありません」

耐候性という基本性能に信頼感を持つ「キシラデコールコンゾラン」に、阿部氏は大きな期待を寄せる。

ツヤのある均一な仕上がりに満足 樹脂製の膜が木材を長持ちさせる



瑞光寺住職 高橋 利寿 氏

瑞光寺はおよそ1300年前、秋田県にまだ寺院が3つくらいしかない時代に建立されたと伝えられます。

現在の本堂は1952年(昭和27年)に完成しました。外壁はもともと塗装をしていなかったのですが、さすがに何も塗らないと長持ちしなくなります。およそ20年前に、初めてペンキを塗りました。しかし次第に色がくすんできて、2、3年しか持ちません。

その後、1997年(平成9年)に位牌堂が完成しました。この外壁は新築時に塗装で仕上げましたが、3年ほどたつと、塗膜がオブラートのようにはげてきてしまいました。木材を長持ちさせるには塗装が重要ということから、「何か良い塗料はないか」と

幼なじみでもある阿部塗装の阿部さんに相談しました。

そこで阿部さんが紹介してくれたのが、「コンゾラン」です。5、6年前、本堂外壁から順に、コンゾランへの塗り替えを始めました。2010年と翌11年には、位牌堂外壁の塗り替えを2面ずつ2年にわたって実施しました。コンゾランで仕上げると他の塗料に比べて長持ちするのが、気に入っている一番の理由です。

本堂も位牌堂も、濃い色で仕上げたので、雨の跡が目立たないし、眺める方向によって色の見え方に差が出ることもありません。ツヤのある仕上がり感も、良いと思います。

(談)

「十分な下地処理は必要ですが、コンゾランを使ってきて不満を感じたことはほとんどありません。だからこそ、『キシラデコールコンゾラン』も自信をもってお勧めできます」

現地で30年以上にわたって塗装業を営み続けてきた阿部氏。一つの地域で同じ仕事を続けるには、周囲の信頼が不可欠に違いない。それを築き上げている阿部氏の言葉は、重い。

木材保護のトータルソリューションパートナー

日本エンバイロケミカルズ株式会社



【お問い合わせ】 大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 トームシティガスビル ☎ 06-4393-0054
東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860
☎ 0120-124-123 www.jechem.co.jp
[キシラデコールに関する情報満載! ▶ www.xyladecor.jp]